

アイアンモール®工法

機械器具損料表

2011 (平成23)年4月

KOMATSU

目 次

1. TP125S機械損料・器具損料	1
1-1. 推進用機械損料	2
1-2. 器具損料	3
岩盤の器具損料	5
2. TP95S機械損料・器具損料	6
2-1. 推進用機械損料	7
2-2. 器具損料	8
岩盤の器具損料	10
3. TP75SCL機械損料・器具損料	11
3-1. 推進用機械損料	12
3-2. 器具損料	13
岩盤の器具損料	15
4. TP90S機械損料・器具損料	16
4-1. 推進用機械損料	17
4-2. 器具損料	18
岩盤の器具損料	20
5. TP80機械損料・器具損料	21
5-1. 推進用機械損料	22
5-2. 器具損料	23
6. TP60S機械損料・器具損料	24
6-1. 推進用機械損料	25
6-2. 器具損料	26
岩盤の器具損料	27

7. TP40SCL機械損料・器具損料	28
7-1. 推進用機械損料	29
7-2. 器具損料	30
8. TP50S機械損料・器具損料	31
8-1. 推進用機械損料	32
8-2. 器具損料	33
9. 止水器価格表	34
9-1. TP125S坑口止水器価格表	35
9-2. TP95S, TP75SCL, TP90S坑口止水器価格表	35
9-3. TP80坑口止水器価格表	35
9-4. TP60S・TP40SCL・TP50S坑口止水器価格表	35
10. 掘削添加材、滑材、濁水処理装置、グラウトポンプ・ミキサ他価格	36
10-1. 推進用掘削添加材・高性能滑材	37
10-2. 凝集材・土壌改良材	37
10-3. 濁水処理装置	38
10-4. グラウトポンプ・ミキサ他	38

1. TP125S機械損料・器具損料

※基礎価格は参考価格です。

1-1. 推進用機械損料
岩盤推進機械損料

(通常地域用)

名称	諸元	A 基礎 価格 (千円)	B 耐用 年数 (年)	年間標準			F 維持 修理 費率 (%)	G 年間 管理 費率 (%)	運転1時間当り		供用1日当り		運転1時間当り 換算値		備考	
				C 運転 時間 (Hr)	D 運転 日数 (日)	E 供用 日数 (日)			H 損料率 ×10 ⁻⁶	I 損料 (円/Hr)	J 損料率 ×10 ⁻⁶	K 損料 (円/日)	L 損料率 ×10 ⁻⁶	M 損料 (円/Hr)		
推 進 機 本 体	推進装置	4707kN														
	油圧 ユニット	60kW (エンジン式) 2連														
	コント ロール ユニット	レーザ 測量用 画面表示														
	ベース 先導体	φ800 φ900 φ1000用														
	治工具															
	ユニット 間ホース &ケーブル 他															
計		92,520	8	540	80	120	70	10					556	51,441	1日は、 損料00 × 6.75Hr	

$$M = A \times L \quad L = \left[\frac{0.9 + F}{B} + G \right] \div C$$

1-2. 器具損料

※基礎価格は参考価格です。

(1) 普通土、硬質土、滞水層の器具損料

名 称	諸 元	A 基礎価格 (千円)	B 耐用距離 (m)	C 補正率 (-)	D 損料率 $D=0.9 \times C/B (\times 10^{-6})$	E 損料 $E=A \times D$ (円/m)	備 考
先 導 体	φ800	2,300	1,000	1.15	1,035	2,381	シールド & ケース
	φ900	5,500	1,000	1.15	1,035	5,693	
	φ1000	7,300	1,000	1.15	1,035	7,556	
標準ケーシング 標準スクリュ	φ800	570	1,800	1.15	575	328	普通土・硬質土に 適用 〔円/m・本〕
	φ900	589	1,800	1.15	575	339	
	φ1000	597	1,800	1.15	575	343	
	φ800	570	1,400	1.15	739	421	滞水砂層に適用 〔円/m・本〕
	φ900	589	1,400	1.15	739	435	
	φ1000	597	1,400	1.15	739	441	
ピ ン チ 弁	φ800	353	300	1.15	3,450	1,218	普通土・硬質土 滞水砂層に適用
	φ900	353	300	1.15	3,450	1,218	
	φ1000	353	300	1.15	3,450	1,218	
カッタヘッド (ビット型)	φ800	4,000	450	1.15	2,300	9,200	普通土に適用
	φ900	4,600	450	1.15	2,300	10,580	
	φ1000	5,700	450	1.15	2,300	13,110	
	φ800	4,000	330	1.15	3,136	12,544	硬質土・滞水砂層 に適用
	φ900	4,600	330	1.15	3,136	14,426	
	φ1000	5,700	330	1.15	3,136	17,875	
油圧ホース×3本	2.43m	301	460	1.00	1,957	589	〔円/m・組〕
電気ケーブル×3本 エアホース×1本	5.5m	132	460	1.00	1,957	258	〔円/m・組〕
添加材ホース×1本	2.43m	49	460	1.00	1,957	96	〔円/m・本〕
滑材ホース×1本	2.43m	49	460	1.00	1,957	96	〔円/m・本〕

【備考】スパン距離によって使用本数が変わる器具損料の推進1m当り損料は、耐用距離から算出される器具1本の1m当り損料単価×使用本数で表されます。

※基礎価格は参考価格です。

(2) 低水位および高水位の礫・玉石混り土の器具損料

名 称	諸 元	A 基礎価格 (千円)	B 耐用距離 (m)	C 補正率 (-)	D 損料率 $D=0.9 \times C/B (\times 10^{-6})$	E 損料 $E=A \times D$ (円/m)	備 考
先 導 体	φ800	2,300	1,000	1.15	1,035	2,381	シールド & ケース
	φ900	5,500	1,000	1.15	1,035	5,693	
	φ1000	7,300	1,000	1.15	1,035	7,556	
標準ケーシング 標準スクリュ	φ800	570	1,400	1.15	739	421	礫・玉石混り土 [A] [B]に適用 〔円/m・本〕
	φ900	589	1,400	1.15	739	435	
	φ1000	597	1,400	1.15	739	441	
	φ800	570	1,200	1.15	863	492	礫・玉石混り土 [C] [D]に適用 〔円/m・本〕
	φ900	589	1,200	1.15	863	508	
	φ1000	597	1,200	1.15	863	515	
ピンチ 弁	φ800	353	250	1.15	4,140	1,461	礫・玉石混り土 [A] [B] に適用
	φ900	353	250	1.15	4,140	1,461	
	φ1000	353	250	1.15	4,140	1,461	
	φ800	353	180	1.15	5,750	2,030	礫・玉石混り土 [C] [D] に適用
	φ900	353	180	1.15	5,750	2,030	
	φ1000	353	180	1.15	5,750	2,030	
カッタヘッド (ディスクカッタ型)	φ800	8,000	180	1.15	5,750	46,000	礫・玉石混り土 [A] [B] に適用
	φ900	10,000	180	1.15	5,750	57,500	
	φ1000	12,000	180	1.15	5,750	69,000	
	φ800	8,000	160	1.15	6,469	51,752	礫・玉石混り土 [C] [D] に適用
	φ900	10,000	160	1.15	6,469	64,690	
	φ1000	12,000	160	1.15	6,469	77,628	
油圧ホース×3本	2.43m	301	460	1.00	1,957	589	〔円/m・組〕
電気ケーブル×3本 エアホース×1本	5.5m	132	460	1.00	1,957	258	〔円/m・組〕
添加材ホース×1本	2.43m	49	460	1.00	1,957	96	〔円/m・本〕
滑材ホース×1本	2.43m	49	460	1.00	1,957	96	〔円/m・本〕

【備考】スパン距離によって使用本数が変わる器具損料の推進1m当り損料は、耐用距離から算出される器具1本の1m当り損料単価×使用本数で表されます。

※基礎価格は参考価格です。

(3) 岩盤の器具損料

名 称	諸 元	A		B	C	D	E	備 考
		基礎価格 (千円)	耐用距離 (m)					
先 導 体	φ800	2,300	1,000	1.15	1,035	2,381	シールド & ケース	
	φ900	5,500	1,000	1.15	1,035	5,693		
	φ1000	7,300	1,000	1.15	1,035	7,556		
標準ケーシング 標準スクリュ	φ800	570	1,400	1.15	739	421	〔円/m・本〕	
	φ900	589	1,400	1.15	739	435		
	φ1000	597	1,400	1.15	739	441		
ピンチ弁	φ800	353	250	1.15	4,140	1,461	風化岩 に適用	
	φ900	353	250	1.15	4,140	1,461		
	φ1000	353	250	1.15	4,140	1,461		
油圧ホース×3本	2.43m	301	460	1.00	1,957	589	〔円/m・組〕	
電気ケーブル×3本 エアホース×1本	5.5m	132	460	1.00	1,957	258	〔円/m・組〕	
添加材ホース×1本	2.43m	49	460	1.00	1,957	96	〔円/m・本〕	
滑材ホース×1本	2.43m	49	460	1.00	1,957	96	〔円/m・本〕	

(4) カッタヘッド面板の器具損料

名 称	諸 元	A		B	C	D	E	備 考
		基礎価格 (千円)	耐用距離 (m)					
カッタヘッド面板	φ800	3,380	300	1.15	3,450	11,661	堆積岩 火成岩 変成岩	
	φ900	4,630	300	1.15	3,450	15,974		
	φ1000	5,530	300	1.15	3,450	19,079		

(5) カッタ部品の器具損料

名 称	諸 元	A		B	C	D	E	備 考				
		基礎価格 (千円)							耐用距離 (m)	補正率 (-)	損料率	損料 (円/m)
		a	b									
カッタ部品	φ800	5,086	5,472	※			耐用距離で全損					
	φ900	5,865	6,296	※			耐用距離で全損					
	φ1000	7,114	7,664	※			耐用距離で全損					

- 【備考】 1. 耐用距離は、岩質により変わります。詳しくは、最新版の積算資料をご参照下さい。
 2. a : (チップ埋込型ディスクタイプカッタ) 一軸圧縮強度が 78.4MN/m² (800 kg/cm²) 以下に適用
 3. b : (ハウスタイプあるいはボタタイプカッタ) 一軸圧縮強度が 78.5MN/m² (801 kg/cm²) 以上に適用

2. TP95S機械損料・器具損料

※基礎価格は参考価格です。

2-1. 推進用機械損料
岩盤推進機械損料

(通常地域用)

名 称	諸 元	A 基礎価格 (千円)	B 耐用 年数 (年)	年 間 標 準			F 維持 修理 費率 (%)	G 年間 管理 費率 (%)	運 転 1 時 間 当 り		供 用 1 日 当 り		運 転 1 時 間 当 り 換 算 値		備 考	
				C 運 転 時 間 (Hr)	D 運 転 日 数 (日)	E 供 用 日 数 (日)			H 損 料 率 ×10 ⁻⁶	I 損 料 (円/Hr)	J 損 料 率 ×10 ⁻⁶	K 損 料 (円/日)	L 損 料 率 ×10 ⁻⁶	M 損 料 (円/Hr)		
推 進 機 本 体	推 進 装 置															
	油 圧 ユ ニ ッ ト															
	コ ン ト ロ ー ル ユ ニ ッ ト	レーザ測量用 画面表示														
	ベ ー ス 先 導 体															
	治 工 具															
	ユ ニ ッ ト 間 ホ ー ス & ケ ー ブ ル 他															
計	φ350～φ450用	63,185	8	540	80	120	70	10					556	35,131	1日は、 損料(M) × 6.75Hr	
	φ500～φ700用	68,105	8	540	80	120	70	10					556	37,866		

$$M = A \times L \quad L = \left(\frac{0.9 + F}{B} + G \right) \div C$$

※基礎価格は参考価格です。

2-2. 器具損料

(1) 普通土、硬質土、滞水層の器具損料

名 称	諸 元	A 基礎価格 (千円)	B 耐用距離 (m)	C 補 正 率 (-)	D 損 料 率	E 損 料	備 考			
先 導 体	φ 350	1,100	1,000	1.15	1,035	1,139	シールド & ケース			
	φ 400	2,500	1,000	1.15	1,035	2,588				
	φ 450	2,700	1,000	1.15	1,035	2,795				
	φ 500	1,600	1,000	1.15	1,035	1,656				
	φ 600	4,000	1,000	1.15	1,035	4,140				
	φ 700	5,000	1,000	1.15	1,035	5,175				
標準ケーシング 標準スクリュ	φ 350	510	1,800	1.15	575	293	普通土・ 硬質土に 適用 (円/m・本)			
	φ 400	528	1,800	1.15	575	304				
	φ 450	539	1,800	1.15	575	310				
	φ 500	570	1,800	1.15	575	328				
	φ 600	589	1,800	1.15	575	339				
	φ 700	597	1,800	1.15	575	343				
	φ 350	510	1,400	1.15	739	377	滞水砂層に 適用 (円/m・本)			
		φ 400	528	1,400	1.15	739		390		
		φ 450	539	1,400	1.15	739		398		
		φ 500	570	1,400	1.15	739		421		
		φ 600	589	1,400	1.15	739		435		
		φ 700	597	1,400	1.15	739		441		
ピ ン チ 弁	φ 350	287	300	1.15	3,450	990	普通土・ 硬質土・ 滞水砂層 に適用			
	φ 400	287	300	1.15	3,450	990				
	φ 450	287	300	1.15	3,450	990				
	φ 500	287	300	1.15	3,450	990				
	φ 600	287	300	1.15	3,450	990				
	φ 700	287	300	1.15	3,450	990				
カッタヘッド (ビット型)	φ 350	2,000	450	1.15	2,300	4,600	普通土に 適用			
	φ 400	2,100	450	1.15	2,300	4,830				
	φ 450	2,260	450	1.15	2,300	5,198				
	φ 500	2,350	450	1.15	2,300	5,405				
	φ 600	2,700	450	1.15	2,300	6,210				
	φ 700	3,000	450	1.15	2,300	6,900				
	φ 350	2,000	330	1.15	3,136	6,272	硬質土・ 滞水砂層 に適用			
		φ 400	2,100	330	1.15	3,136		6,586		
		φ 450	2,260	330	1.15	3,136		7,087		
		φ 500	2,350	330	1.15	3,136		7,370		
		φ 600	2,700	330	1.15	3,136		8,467		
		φ 700	3,000	330	1.15	3,136		9,408		
		油 圧 ホ ー ス × 2 本	φ350~φ450(2.43m)	163	460	1.00		1,957	319	〔円/m・組〕
			φ500~φ700(2.43m)	168	460	1.00		1,957	329	
電 気 ケ ー ブ ル × 3 本 エ ア ホ ー ス × 1 本	5.5 m	132	460	1.00	1,957	258	〔円/m・組〕			
添 加 材 ホ ー ス × 1 本	φ350~φ450(2.43m)	37	460	1.00	1,957	72	〔円/m・本〕			
	φ500~φ700(2.43m)	49	460	1.00	1,957	96				
滑 材 ホ ー ス × 1 本	φ350~φ450(5.5m)	19	460	1.00	1,957	37	〔円/m・本〕			
	φ500~φ700(2.43m)	49	460	1.00	1,957	96				

【備考】 スパン距離によって使用本数が変わる器具損料の推進1m当り損料は、耐用距離から算出される器具1本の1m当り損料単価×使用本数で表されます。

※基礎価格は参考価格です。

(2) 礫・玉石混り土の器具損料 (低水位・高水位)

名 称	諸 元	A 基礎価格 (千円)	B 耐用距離 (m)	C 補 正 率 (-)	D 損 料 率	E 損 料	備 考		
先 導 体	φ 350	1,100	1,000	1.15	1,035	1,139	シールド & ケース		
	φ 400	2,500	1,000	1.15	1,035	2,588			
	φ 450	2,700	1,000	1.15	1,035	2,795			
	φ 500	1,600	1,000	1.15	1,035	1,656			
	φ 600	4,000	1,000	1.15	1,035	4,140			
	φ 700	5,000	1,000	1.15	1,035	5,175			
標準ケーシング 標準スクリュ	φ 350	510	1,400	1.15	739	377	礫・玉石混 り土 [A] [B]に適用 (円/m・本)		
	φ 400	528	1,400	1.15	739	390			
	φ 450	539	1,400	1.15	739	398			
	φ 500	570	1,400	1.15	739	421			
	φ 600	589	1,400	1.15	739	435			
	φ 700	597	1,400	1.15	739	441			
	φ 350	510	1,200	1.15	863	440	礫・玉石混 り土 [C] [D]に 適用 (円/m・本)		
	φ 400	528	1,200	1.15	863	456			
	φ 450	539	1,200	1.15	863	465			
	φ 500	570	1,200	1.15	863	492			
	φ 600	589	1,200	1.15	863	508			
	φ 700	597	1,200	1.15	863	515			
	ピンチ弁	φ 350	287	250	1.15	4,140		1,188	礫・玉石混 り土 [A] [B]に適用
		φ 400	287	250	1.15	4,140		1,188	
φ 450		287	250	1.15	4,140	1,188			
φ 500		287	250	1.15	4,140	1,188			
φ 600		287	250	1.15	4,140	1,188			
φ 700		287	250	1.15	4,140	1,188			
φ 350		287	180	1.15	5,750	1,650	礫・玉石混 り土 [C] に適用		
φ 400		287	180	1.15	5,750	1,650			
φ 450		287	180	1.15	5,750	1,650			
φ 500		287	180	1.15	5,750	1,650			
φ 600		287	180	1.15	5,750	1,650			
φ 700		287	180	1.15	5,750	1,650			
φ 350		287	150	1.15	6,900	1,980	礫・玉石混 り土 [D] に適用		
φ 400		287	150	1.15	6,900	1,980			
φ 450		287	150	1.15	6,900	1,980			
φ 500		287	150	1.15	6,900	1,980			
φ 600		287	150	1.15	6,900	1,980			
φ 700		287	150	1.15	6,900	1,980			
カッタヘッド (ディスクカッタ型)		φ 350	3,040	180	1.15	5,750	17,480	礫・玉石混 り土 [A] [B]に適用	
		φ 400	3,500	180	1.15	5,750	20,125		
	φ 450	3,650	180	1.15	5,750	20,988			
	φ 500	5,350	180	1.15	5,750	30,763			
	φ 600	6,600	180	1.15	5,750	37,950			
	φ 700	7,200	180	1.15	5,750	41,400			
	φ 350	3,040	160	1.15	6,469	19,666	礫・玉石混 り土 [C] に適用		
	φ 400	3,500	160	1.15	6,469	22,642			
	φ 450	3,650	160	1.15	6,469	23,612			
	φ 500	5,350	160	1.15	6,469	34,609			
	φ 600	6,600	160	1.15	6,469	42,695			
	φ 700	7,200	160	1.15	6,469	46,577			
	φ 350	3,040	130	1.15	7,962	24,204	礫・玉石混 り土 [D] に適用		
	φ 400	3,500	130	1.15	7,962	27,867			
	φ 450	3,650	130	1.15	7,962	29,061			
	φ 500	5,350	130	1.15	7,962	42,597			
	φ 600	6,600	130	1.15	7,962	52,549			
	φ 700	7,200	130	1.15	7,962	57,326			
	油圧ホース×2本	φ350~φ450(2.43m)	163	460	1.00	1,957	319	〔円/m・組〕	
		φ500~φ700(2.43m)	168	460	1.00	1,957	329		
電気ケーブル×3本 エアホース×1本	5.5 m	132	460	1.00	1,957	258	〔円/m・組〕		
添加材ホース×1本	φ350~φ450(2.43m)	37	460	1.00	1,957	72	〔円/m・本〕		
	φ500~φ700(2.43m)	49	460	1.00	1,957	96			
滑材ホース×1本	φ350~φ450(5.5m)	19	460	1.00	1,957	37	〔円/m・本〕		
	φ500~φ700(2.43m)	49	460	1.00	1,957	96			

【備考】 スパン距離によって使用本数が変わる器具損料の推進1m当り損料は、耐用距離から算出される器具1本の1m当り損料単価×使用本数で表されます。

※基礎価格は参考価格です。

(3) 岩盤の器具損料

名称	諸元	A	B	C	D	E	備考
		基礎価格 (千円)	耐用距離 (m)	補正率 (-)	損料率 $D=0.9 \times C/B (\times 10^{-6})$	損料 $E=A \times D$ (円/m)	
先導体	φ350	1,100	1,000	1.15	1,035	1,139	シールド & ケース
	φ400	2,500	1,000	1.15	1,035	2,588	
	φ450	2,700	1,000	1.15	1,035	2,795	
	φ500	1,600	1,000	1.15	1,035	1,656	
	φ600	4,000	1,000	1.15	1,035	4,140	
	φ700	5,000	1,000	1.15	1,035	5,175	
標準ケーシング 標準スクリュ	φ350	510	1,400	1.15	739	377	(円/m・本)
	φ400	528	1,400	1.15	739	390	
	φ450	539	1,400	1.15	739	398	
	φ500	570	1,400	1.15	739	421	
	φ600	589	1,400	1.15	739	435	
	φ700	597	1,400	1.15	739	441	
ピンチ弁	φ350	287	250	1.15	4,140	1,188	風化岩 に適用
	φ400	287	250	1.15	4,140	1,188	
	φ450	287	250	1.15	4,140	1,188	
	φ500	287	250	1.15	4,140	1,188	
	φ600	287	250	1.15	4,140	1,188	
	φ700	287	250	1.15	4,140	1,188	
油圧ホース×2本	φ350~450 (2.43m)	163	460	1.00	1,957	319	(円/m・組)
	φ500~700 (2.43m)	168	460	1.00	1,957	329	
電気ケーブル×3本 エアホース×1本	5.5m	132	460	1.00	1,957	258	(円/m・組)
添加材ホース×1本	φ350~450 (2.43m)	37	460	1.00	1,957	72	(円/m・本)
	φ500~700 (2.43m)	49	460	1.00	1,957	96	
滑材ホース×1本	φ350~450 (5.5m)	19	460	1.00	1,957	37	(円/m・本)
	φ500~700 (2.43m)	49	460	1.00	1,957	96	

(4) カッタヘッド面板の器具損料

名称	諸元	A	B	C	D	E	備考
		基礎価格 (千円)	耐用距離 (m)	補正率 (-)	損料率 $D=0.9 \times C/B (\times 10^{-6})$	損料 $E=A \times D$ (円/m)	
カッタヘッド 面板	φ350	1,840	300	1.15	3,450	6,348	堆積岩 火成岩 変成岩
	φ400	2,070	300	1.15	3,450	7,142	
	φ450	2,220	300	1.15	3,450	7,659	
	φ500	3,190	300	1.15	3,450	11,006	
	φ600	3,350	300	1.15	3,450	11,558	
	φ700	3,940	300	1.15	3,450	13,593	

(5) カッタ部品の器具損料

名称	諸元	A		B	C	D	E	備考
		基礎価格 (千円)						
		a	b	(m)	(-)		(円/m)	
カッタ部品	φ350	2,140	2,540	※				耐用距離で全損
	φ400	2,196	2,680	※				耐用距離で全損
	φ450	2,196	2,680	※				耐用距離で全損
	φ500	2,968	3,280	※				耐用距離で全損
	φ600	4,996	6,696	※				耐用距離で全損
	φ700	5,466	7,664	※				耐用距離で全損

- 【備考】 1. 耐用距離は、岩質により変わります。詳しくは、最新版の積算資料をご参照下さい。
 2. a : (チップ埋込型ディスクタイプカッタ) 一軸圧縮強度が 78.4MN/m² (800 kg/cm²) 以下に適用
 3. b : (ワスタイブあるいはボクタイプカッタ) 一軸圧縮強度が 78.5MN/m² (801 kg/cm²) 以上に適用

3. TP75SCL機械損料・器具損料

3

※基礎価格は参考価格です。

3-1. 推進用機械損料
岩盤推進機械損料

(通常地域用)

名称	諸元	A 基礎価格 (千円)	B 耐用 年数 (年)	年間標準			F 維持 修理 費率 (%)	G 年間 管理 費率 (%)	運転1時間当り		供用1日当り		運転1時間当り 換算値		備考	
				C 運転 時間 (hr)	D 運転 日数 (日)	E 供用 日数 (日)			H 損料率 ×10 ⁻⁴	I 損料 (円/hr)	J 損料率 ×10 ⁻⁶	K 損料 (円/日)	L 損料率 ×10 ⁻⁴	M 損料 (円/hr)		
推進 機 本 体	推進装置															
	油圧ユニット															
	コントロール ユニット	レーザー測量用 画面表示														
	ベース先導体															
	治工具															
	ユニット間 ホース& ケーブル他															
計	φ350~φ450用	67,120	8	540	80	120	70	10					556	37,319	1日は、 損料(M) × 6.75hr	
	φ500用	72,810	8	540	80	120	70	10					556	40,482		

$$M = A \times L \quad L = \left[\frac{0.9 + F}{B} + G \right] \div C$$

※基礎価格は参考価格です。

3-2. 器具損料

(1) 普通土、硬質土、滞水層の器具損料

名 称	諸 元	A 基礎価格 (千円)	B 耐用距離 (m)	C 補 正 率 (-)	D 損 料 率 $D=0.9 \times C$ /B ($\times 10^{-5}$)	E 損 料 E=A×D (円/m)	備 考
先 導 体	φ 350	1,430	1,000	1.15	1,035	1,480	シールド & ケース
	φ 400	2,960	1,000	1.15	1,035	3,064	
	φ 450	3,200	1,000	1.15	1,035	3,312	
	φ 500	1,700	1,000	1.15	1,035	1,760	
標準ケーシング 標準スクリュ (1.2m管用)	φ 350	390	1,800	1.15	575	224	普通土・ 硬質土に 適用 〔円/m・本〕
	φ 400	390	1,800	1.15	575	224	
	φ 450	390	1,800	1.15	575	224	
	φ 500	407	1,800	1.15	575	234	
	φ 350	390	1,400	1.15	739	288	滞水砂層 に適用 〔円/m・本〕
	φ 400	390	1,400	1.15	739	288	
	φ 450	390	1,400	1.15	739	288	
	φ 500	407	1,400	1.15	739	301	
ピンチ弁	φ 350	287	300	1.15	3,450	990	普通土・ 硬質土・ 滞水砂層 に適用
	φ 400	287	300	1.15	3,450	990	
	φ 450	287	300	1.15	3,450	990	
	φ 500	287	300	1.15	3,450	990	
カッタヘッド (ビット型)	φ 350	2,000	450	1.15	2,300	4,600	普通土に 適用
	φ 400	2,100	450	1.15	2,300	4,830	
	φ 450	2,260	450	1.15	2,300	5,198	
	φ 500	2,350	450	1.15	2,300	5,405	
	φ 350	2,000	330	1.15	3,136	6,272	硬質土・ 滞水砂層 に適用
	φ 400	2,100	330	1.15	3,136	6,586	
	φ 450	2,260	330	1.15	3,136	7,087	
	φ 500	2,350	330	1.15	3,136	7,370	
油圧ホース×2本	φ350~φ450(2.43m)	163	460	1.00	1,957	319	〔円/m・組〕
	φ500(2.43m)	168	460	1.00	1,957	329	
電気ケーブル×3本 エアホース×1本	5.5 m	132	460	1.00	1,957	258	〔円/m・組〕
添加材ホース×1本	φ350~φ450(2.43m)	37	460	1.00	1,957	72	〔円/m・本〕
	φ500(2.43m)	49	460	1.00	1,957	96	
滑材ホース×1本	φ350~φ450(5.5m)	19	460	1.00	1,957	37	〔円/m・本〕
	φ500(2.43m)	49	460	1.00	1,957	96	

【備考】 スパン距離によって使用本数が変わる器具損料の推進1m当り損料は、耐用距離から算出される器具1本の1m当り損料単価×使用本数で表されます。

※基礎価格は参考価格です。

(2) 礫・玉石混り土の器具損料 (低水位・高水位)

名 称	諸 元	A 基礎価格 (千円)	B 耐用距離 (m)	C 補 正 率 (-)	D 損 料 率 $D=0.9 \times C$ /B ($\times 10^{-6}$)	E 損 料 $E=A \times D$ (円/m)	備 考	
先 導 体	φ 350	1,430	1,000	1.15	1,035	1,480	シールド & ケース	
	φ 400	2,960	1,000	1.15	1,035	3,064		
	φ 450	3,200	1,000	1.15	1,035	3,312		
	φ 500	1,700	1,000	1.15	1,035	1,760		
標 準 ケ ー シ ン グ 標 準 ス ク リ ュ (1.2m管用)	φ 350	390	1,400	1.15	739	288	礫・玉石混 り土 [A] [B]に適用 (円/m・本)	
	φ 400	390	1,400	1.15	739	288		
	φ 450	390	1,400	1.15	739	288		
	φ 500	407	1,400	1.15	739	301		
	φ 350	390	1,200	1.15	863	337	礫・玉石混 り土 [C] [D]に 適用 (円/m・本)	
	φ 400	390	1,200	1.15	863	337		
	φ 450	390	1,200	1.15	863	337		
	φ 500	407	1,200	1.15	863	351		
ピ ン チ 弁	φ 350	287	250	1.15	4,140	1,188	礫・玉石混 り土 [A] [B]に適用	
	φ 400	287	250	1.15	4,140	1,188		
	φ 450	287	250	1.15	4,140	1,188		
	φ 500	287	250	1.15	4,140	1,188		
	φ 350	287	180	1.15	5,750	1,650	礫・玉石混 り土 [C] 適用	
	φ 400	287	180	1.15	5,750	1,650		
	φ 450	287	180	1.15	5,750	1,650		
	φ 500	287	180	1.15	5,750	1,650		
	φ 350	287	150	1.15	6,900	1,980	礫・玉石混 り土 [D] に適用	
	φ 400	287	150	1.15	6,900	1,980		
	φ 450	287	150	1.15	6,900	1,980		
	φ 500	287	150	1.15	6,900	1,980		
カ ッ タ ヘ ッ ド (ディスクカッタ型)	φ 350	3,040	180	1.15	5,750	17,480	礫・玉石混 り土 [A] [B]に適用	
	φ 400	3,500	180	1.15	5,750	20,125		
	φ 450	3,650	180	1.15	5,750	20,988		
	φ 500	5,350	180	1.15	5,750	30,763		
	φ 350	3,040	160	1.15	6,469	19,666	礫・玉石混 り土 [C] に適用	
	φ 400	3,500	160	1.15	6,469	22,642		
	φ 450	3,650	160	1.15	6,469	23,612		
	φ 500	5,350	160	1.15	6,469	34,609		
	φ 350	3,040	130	1.15	7,962	24,204	礫・玉石混 り土 [D] に適用	
	φ 400	3,500	130	1.15	7,962	27,867		
	φ 450	3,650	130	1.15	7,962	29,061		
	φ 500	5,350	130	1.15	7,962	42,597		
	油 圧 ホ ー ス×2本	φ350~φ450(2.43m)	163	460	1.00	1,957	319	〔円/m・組〕
		φ500(2.43m)	168	460	1.00	1,957	329	
	電 気 ケ ー ブ ル×3本 エ ア ー ホ ー ス×1本	5.5 m	132	460	1.00	1,957	258	〔円/m・組〕
	添 加 材 ホ ー ス×1本	φ350~φ450(2.43m)	37	460	1.00	1,957	72	〔円/m・本〕
φ500(2.43m)		49	460	1.00	1,957	96		
滑 材 ホ ー ス×1本	φ350~φ450(5.5m)	19	460	1.00	1,957	37	〔円/m・本〕	
	φ500(2.43m)	49	460	1.00	1,957	96		

【備考】 スパン距離によって使用本数が変わる器具損料の推進1m当り損料は、耐用距離から算出される器具1本の1m当り損料単価×使用本数で表されます。

※基礎価格は参考価格です。

(3) 岩盤の器具損料

名 称	諸 元	A 基礎価格 (千円)	B 耐用距離 (m)	C 補正率 (-)	D 損料率 $D=0.9 \times C/B (\times 10^{-6})$	E 損料 $E=A \times D$ (円/m)	備 考
先 導 体	φ350	1,430	1,000	1.15	1,035	1,480	シールド & ケース
	φ400	2,960	1,000	1.15	1,035	3,064	
	φ450	3,200	1,000	1.15	1,035	3,312	
	φ500	1,700	1,000	1.15	1,035	1,760	
標準ケーシング 標準スクリュー (1.2m管用)	φ350	390	1,400	1.15	739	288	[円/m・本]
	φ400	390	1,400	1.15	739	288	
	φ450	390	1,400	1.15	739	288	
	φ500	407	1,400	1.15	739	301	
ピンチ弁	φ350	287	250	1.15	4,140	1,188	風化岩 に適用
	φ400	287	250	1.15	4,140	1,188	
	φ450	287	250	1.15	4,140	1,188	
	φ500	287	250	1.15	4,140	1,188	
油圧ホース×2本	φ350~450(2.43m)	163	460	1.00	1,957	319	[円/m・組]
	φ500(2.43m)	168	460	1.00	1,957	329	
電気ケーブル×3本 エアホース×1本	5.5m	132	460	1.00	1,957	258	[円/m・組]
添加材ホース×1本	φ350~450(2.43m)	37	460	1.00	1,957	72	[円/m・本]
	φ500(2.43m)	49	460	1.00	1,957	96	
滑材ホース×1本	φ350~450(5.5m)	19	460	1.00	1,957	37	[円/m・本]
	φ500(2.43m)	49	460	1.00	1,957	96	

(4) カッタヘッド面板の器具損料

名 称	諸 元	A 基礎価格 (千円)	B 耐用距離 (m)	C 補正率 (-)	D 損料率 $D=0.9 \times C/B (\times 10^{-6})$	E 損料 $E=A \times D$ (円/m)	備 考
カッタヘッド面板	φ350	1,840	300	1.15	3,450	6,348	堆積岩 火成岩 変成岩
	φ400	2,070	300	1.15	3,450	7,142	
	φ450	2,220	300	1.15	3,450	7,659	
	φ500	3,190	300	1.15	3,450	11,006	

(5) カッタ部品の器具損料

名 称	諸 元	A 基礎価格 (千円)		B 耐用距離 (m)	C 補正率 (-)	D 損料率	E 損料 (円/m)	備 考
		a	b					
カッタ部品	φ350	2,140	2,540	※		耐用距離で全損		
	φ400	2,196	2,680	※		耐用距離で全損		
	φ450	2,196	2,680	※		耐用距離で全損		
	φ500	2,968	3,280	※		耐用距離で全損		

- 【備考】 1. 耐用距離は、岩質により変わります。詳しくは、最新版の積算資料をご参照下さい。
 2. a : (チップ埋込型ディスクタイプカッタ) 一軸圧縮強度が 78.4MN/m² (800 kg/cm²) 以下に適用
 3. b : (ハスタイプあるいはボタタイプカッタ) 一軸圧縮強度が 78.5MN/m² (801 kg/cm²) 以上に適用

4. TP90S機械損料・器具損料

4

※基礎価格は参考価格です。

4-1. 推進用機械損料
岩盤推進機械損料

(通常地域用)

名称	諸元	A 基礎価格 (千円)	B 耐用 年数 (年)	年間標準			F 維持 修理率 (%)	G 年間 管理 費率 (%)	運転1時間当り		供用1日当り		運転1時間当り 換算値		備考	
				C 運転 時間 (Hr)	D 運転 日数 (日)	E 供用 日数 (日)			H 損料率 ×10 ⁻⁵	I 損料 (円/Hr)	J 損料率 ×10 ⁻⁵	K 損料 (円/日)	L 損料率 ×10 ⁻⁴	M 損料 (円/Hr)		
推進 機 本 体	推進装置															
	油圧ユニット															
	コントロール ユニット	レーザ測量用 画面表示														
	ベース先導体															
	治工具 トランシット台															
	ユニット間 ホース& ケーブル他															
計	φ250~φ300用	40,210	8	540	80	120	70	10					556	22,357	1日は、 損料(M) × 6.75Hr	
	φ350~φ450用	44,350	8	540	80	120	70	10					556	24,659		
	φ500~φ700用	48,070	8	540	80	120	70	10					556	26,727		

$$M = A \times L \quad L = \left[\frac{0.9 + F}{B} + G \right] \div C$$

4-2. 器具損料

※基礎価格は参考価格です。

(1) 普通土、硬質土、滞水層の器具損料

名称	諸元	A 基礎価格 (千円)	B 耐用距離 (m)	C 補正率 (-)	D 損料率 $D=0.9 \times C / B (\times 10^{-6})$	E 損料 $E=A \times D$ (円/m)	備考	
先導体	φ250	540	950	1.15	1.089	588	シールド & ケース	
	φ300	2,040	950	1.15	1.089	2,222		
	φ350	900	950	1.15	1.089	980		
	φ400	2,100	950	1.15	1.089	2,287		
	φ450	2,400	950	1.15	1.089	2,614		
	φ500	1,770	950	1.15	1.089	1,928		
	φ600	3,170	950	1.15	1.089	3,452		
	φ700	4,080	950	1.15	1.089	4,443		
標準ケーシング 標準スクリュ	φ250	334	1,320	1.15	784	262	普通土・ 硬質土に 適用 (円/m・本)	
	φ300	348	1,320	1.15	784	273		
	φ350	510	1,320	1.15	784	400		
	φ400	528	1,320	1.15	784	414		
	φ450	539	1,320	1.15	784	423		
	φ500	570	1,320	1.15	784	447		
	φ600	589	1,320	1.15	784	462		
	φ700	597	1,320	1.15	784	468		
		φ250	334	990	1.15	1,045	349	滞水砂層 に適用 (円/m・本)
		φ300	348	990	1.15	1,045	364	
		φ350	510	990	1.15	1,045	533	
		φ400	528	990	1.15	1,045	552	
		φ450	539	990	1.15	1,045	563	
		φ500	570	990	1.15	1,045	596	
		φ600	589	990	1.15	1,045	616	
		φ700	597	990	1.15	1,045	624	
ピンチ弁	φ250~300	172	250	1.15	4,140	712	普通土・硬質 土・滞水砂層 に適用	
	φ350~450	287	250	1.15	4,140	1,188		
	φ500~700	353	250	1.15	4,140	1,461		
カッタヘッド (ビット型)	φ250	740	350	1.15	2,957	2,188	普通土 に適用	
	φ300	800	350	1.15	2,957	2,366		
	φ350	920	350	1.15	2,957	2,720		
	φ400	950	350	1.15	2,957	2,809		
	φ450	1,050	350	1.15	2,957	3,105		
	φ500	1,310	350	1.15	2,957	3,874		
	φ600	1,380	350	1.15	2,957	4,081		
	φ700	1,410	350	1.15	2,957	4,169		
カッタヘッド (オープン型)	φ250	920	350	1.15	2,957	2,720	硬質土 に適用	
	φ300	1,200	350	1.15	2,957	3,548		
	φ350	1,290	350	1.15	2,957	3,815		
	φ400	1,530	350	1.15	2,957	4,524		
	φ450	1,650	350	1.15	2,957	4,879		
	φ500	1,800	350	1.15	2,957	5,323		
	φ600	1,980	350	1.15	2,957	5,855		
	φ700	2,150	350	1.15	2,957	6,358		
カッタヘッド (ビット型)	φ250	740	250	1.15	4,140	3,064	滞水砂層 に適用	
	φ300	800	250	1.15	4,140	3,312		
	φ350	920	250	1.15	4,140	3,809		
	φ400	950	250	1.15	4,140	3,933		
	φ450	1,050	250	1.15	4,140	4,347		
	φ500	1,310	250	1.15	4,140	5,423		
	φ600	1,380	250	1.15	4,140	5,713		
	φ700	1,410	250	1.15	4,140	5,837		
油圧ホース×2本 電気ケーブル×2本 エアホース×1本	5.5m	168	460	1.00	1,957	329	(円/m・組)	
滑材ホース×1本	5.5m	28	460	1.00	1,957	55	(円/m・本)	

【備考】 スパン距離によって使用本数が変わる器具損料の推進1m当り損料は、耐用距離から算出される器具1本の1m当り損料単価×使用本数で表されます。

※基礎価格は参考価格です。

(2) 礫・玉石混り土の器具損料 (低水位・高水位)

名 称	諸 元	A 基礎価格 (千円)	B 耐用距離 (m)	C 補正率 (-)	D 損料率 $D=0.9 \times C$ $/B (\times 10^{-6})$	E 損 料 $E=A \times D$ (円/m)	備 考		
先 導 体	φ250	540	950	1.15	1,089	588	シールド & ケース		
	φ300	2,040	950	1.15	1,089	2,222			
	φ350	900	950	1.15	1,089	980			
	φ400	2,100	950	1.15	1,089	2,287			
	φ450	2,400	950	1.15	1,089	2,614			
	φ500	1,770	950	1.15	1,089	1,928			
	φ600	3,170	950	1.15	1,089	3,452			
	φ700	4,080	950	1.15	1,089	4,443			
標 準 ケ ー シ ン グ 標 準 ス ク リ ュ	φ250	334	900	1.15	1,150	384	礫・玉石 混り土 [A] [B] に適用 (円/m・本)		
	φ300	348	900	1.15	1,150	400			
	φ350	510	900	1.15	1,150	587			
	φ400	528	900	1.15	1,150	607			
	φ450	539	900	1.15	1,150	620			
	φ500	570	900	1.15	1,150	656			
	φ600	589	900	1.15	1,150	677			
	φ700	597	900	1.15	1,150	687			
	φ250	334	700	1.15	1,479	494		礫・玉石 混り土 [C] [D] に適用 (円/m・本)	
	φ300	348	700	1.15	1,479	515			
	φ350	510	700	1.15	1,479	754			
	φ400	528	700	1.15	1,479	781			
	φ450	539	700	1.15	1,479	797			
	φ500	570	700	1.15	1,479	843			
φ600	589	700	1.15	1,479	871				
φ700	597	700	1.15	1,479	883				
ピ ン チ 弁	φ250~300	172	120	1.15	8,625	1,484	礫・玉石混 り土[A] [B]に適用		
	φ350~450	287	120	1.15	8,625	2,475			
	φ500~700	353	120	1.15	8,625	3,045	礫・玉石混 り土[C] [D]に適用		
	φ250~300	172	100	1.15	10,350	1,780			
	φ350~450	287	100	1.15	10,350	2,970			
	φ500~700	353	100	1.15	10,350	3,654			
カ ッ タ ヘ ッ ド (ディスクカッタ型)	φ250	1,580	160	1.15	6,469	10,221	礫・玉石 混り土 [A] [B] に適用		
	φ300	2,430	160	1.15	6,469	15,720			
	φ350	2,640	160	1.15	6,469	17,078			
	φ400	2,840	160	1.15	6,469	18,372			
	φ450	2,930	160	1.15	6,469	18,954			
	φ500	3,000	160	1.15	6,469	19,407			
	φ600	3,450	160	1.15	6,469	22,318			
	φ700	3,750	160	1.15	6,469	24,259			
	φ250	1,580	130	1.15	7,962	12,580	礫・玉石 混り土 [C] [D] に適用		
	φ300	2,430	130	1.15	7,962	19,348			
	φ350	2,640	130	1.15	7,962	21,020			
	φ400	2,840	130	1.15	7,962	22,612			
	φ450	2,930	130	1.15	7,962	23,329			
	φ500	3,000	130	1.15	7,962	23,886			
	φ600	3,450	130	1.15	7,962	27,469			
	φ700	3,750	130	1.15	7,962	29,858			
	油圧ホース×2本 電気ケーブル×2本 エアホース×1本	5.5m	168	460	1.00	1,957		329	(円/m・組)
	滑材ホース×1本	5.5m	28	460	1.00	1,957		55	(円/m・本)

【備考】スパン距離によって使用本数が変わる器具損料の推進1m当り損料は、耐用距離から算出される器具1本の1m当り損料単価×使用本数で表されます。

※基礎価格は参考価格です。

(3) 岩盤の器具損料

名 称	諸 元	A		B	C	D	E	備 考
		基礎価格 (千円)	耐用距離 (m)					
先 導 体	φ250	540	950	1.15	1,089	588	シールド & ケース	
	φ300	2,040	950	1.15	1,089	2,222		
	φ350	900	950	1.15	1,089	980		
	φ400	2,100	950	1.15	1,089	2,287		
	φ450	2,400	950	1.15	1,089	2,614		
	φ500	1,770	950	1.15	1,089	1,928		
	φ600	3,170	950	1.15	1,089	3,452		
φ700	4,080	950	1.15	1,089	4,443			
標準ケーシング 標準スクリュ	φ250	334	900	1.15	1,150	384	〔円/m・本〕	
	φ300	348	900	1.15	1,150	400		
	φ350	510	900	1.15	1,150	587		
	φ400	528	900	1.15	1,150	607		
	φ450	539	900	1.15	1,150	620		
	φ500	570	900	1.15	1,150	656		
	φ600	589	900	1.15	1,150	677		
φ700	597	900	1.15	1,150	687			
ピンチ弁	φ250~300	172	120	1.15	8,625	1,484	風化岩 に適用	
	φ350~450	287	120	1.15	8,625	2,475		
	φ500~700	353	120	1.15	8,625	3,045		
油圧ホース×2本 電気ケーブル×2本 エアホース×1本	5.5m	168	460	1.00	1,957	329	〔円/m・組〕	
滑材ホース×1本	5.5m	28	460	1.00	1,957	55	〔円/m・本〕	

(4) カッタヘッド面板の器具損料

名 称	諸 元	A		B	C	D	E	備 考
		基礎価格 (千円)	耐用距離 (m)					
カッタヘッド面板	φ250	1,328	300	1.15	3,450	4,582	堆積岩 火成岩 変成岩	
	φ300	1,535	300	1.15	3,450	5,296		
	φ350	3,236	300	1.15	3,450	11,164		
	φ400	3,492	300	1.15	3,450	12,047		
	φ450	4,259	300	1.15	3,450	14,694		
	φ500	4,907	300	1.15	3,450	16,929		
	φ600	5,407	300	1.15	3,450	18,654		
φ700	6,397	300	1.15	3,450	22,070			

(5) カッタ部品の器具損料

名 称	諸 元	A		B	C	D	E	備 考
		基礎価格 (千円)						
		a	b					
カッタ部品	φ250	1,200	—	※			耐用距離で全損	
	φ300	1,800	—	※			耐用距離で全損	
	φ350	2,140	2,590	※			耐用距離で全損	
	φ400	2,140	2,590	※			耐用距離で全損	
	φ450	2,610	2,540	※			耐用距離で全損	
	φ500	3,340	3,860	※			耐用距離で全損	
	φ600	4,750	4,470	※			耐用距離で全損	
	φ700	5,820	5,740	※			耐用距離で全損	

- 【備考】 1. 耐用距離は、岩質により変わります。詳しくは、最新版の積算資料をご参照下さい。
 2. a : (フリップ埋込型ディスクタイプカッタ) 一軸圧縮強度が 78.4MN/m² (800 kg/cm²) 以下に適用
 3. b : (ワイスタイプあるいはボタンタイプカッタ) 一軸圧縮強度が 78.5MN/m² (801 kg/cm²) 以上に適用

5. TP80機械損料・器具損料

※基礎価格は参考価格です。

5-1. 機械損料 (標準型 (TP80), 分割型 (TP80₂) と同一)

名称	規格		A 基礎価格 (円)	B 耐用 年数 (年)	年間標準			F 維持 修理 費率 (%)	G 年間 管理 費率 (%)	運転1時間当り		供用1日当り		運転1時間 当り換算値	
	諸 元	機 関 力 出 力 (kw)			機 械 重 量 (t)	C 運 転 時 間 (時間)	D 運 転 日 数 (日)			E 供 用 日 数 (日)	H 損 料 率 ($\times 10^{-6}$)	I 損 料 (円)	J 損 料 率 ($\times 10^{-6}$)	K 損 料 (円)	L 損 料 率 ($\times 10^{-6}$)
7177モータ機本体	システムI	33~35	18,189,600	8	400	80	120	70	10	-	-	-	750	-	13,642
圧密式ミドリヘッド	$\phi 216\text{mm}$		7,043,000	8	200	40	120	70	10	-	-	-	1,500	-	10,565
掘削ヘッド	$\phi 360\text{mm}$		6,526,000	8	200	40	120	70	10	-	-	-	1,500	-	9,789
Mドリ掘削ヘッド	$\phi 654\text{mm}$		9,692,000	8	200	40	120	70	10	-	-	-	1,500	-	14,538
反力板	795 \times 625mm, 2枚~ 1500 \times 800mm, 2枚		316,000	6	-	-	100	-	8	-	2,300	727	-	-	-
スクリュー排土用 ピストン	滞水層ピストン管推進 用		1,077,000	8	200	40	120	70	10	-	-	-	1,500	-	1,616
レーザ検出装置	レーザターゲット及び モーター		3,980,000	8	200	40	120	70	10	-	-	-	1,500	-	5,970
レーザターゲット			1,200,000	5	-	-	120	50	7	-	2,917	3,500	-	-	-

【備考】1日当りの損料は、運転1時間当り換算値 (M) \times 5時間となります。

※基礎価格は参考価格です。

5-2. 器具損料

(標準型)

名 称	諸 元	A 基礎価格 (円)	B 耐用距離 (m)	C 補 正 率	D 損 料 率 $D=0.9 \times C/B (\times 10^{-6})$	E=A×D 損料(円/m)	
						パイロット 管推進	ヒューム 管推進
掘削カッタアダプタ (スクリュ排土式)	φ250mm	400,000	1,090	1.15	950	—	380
	φ300mm	901,000	1,090	1.15	950	—	856
	φ350mm	967,000	1,090	1.15	950	—	919
	φ400mm	1,053,000	1,090	1.15	950	—	1,000
	φ450mm	1,101,000	1,090	1.15	950	—	1,046
	φ500mm	1,168,000	1,090	1.15	950	—	1,110
	φ600mm	2,250,000	1,090	1.15	950	—	2,138
	φ700mm	2,700,000	1,090	1.15	950	—	2,565
ヘッドアダプタ	L=100mm	46,000	1,160	1.15	892	41	—
ヘッドアダプタ	L=200mm	60,000	1,160	1.15	892	54	—
ヘッドアダプタ	L=300mm	72,000	1,160	1.15	892	64	—
パイロット管	φ216mm, L=2m	133,240	1,040	1.15	995	67	67
スクリュコンベア	φ173mm, L=2m	75,000	650	1.15	1,592	—	119
油圧ホース	500kg/cm ² , 4m	76,300	400	1.00	2,250	86	86
油圧ホース	250kg/cm ² , 4m	63,900	400	1.00	2,250	72	72
電気ケーブル	16芯, L=8m	68,400	400	1.00	2,250	77	77
水ホース	φ9.5mm, L=4m	18,500	400	1.00	2,250	21	21
グラウトホース		15,000	400	1.00	2,250	—	34

(分割型)

名 称	諸 元	A 基礎価格	B 耐用距離	C 補 正 率	D 損 料 率 $D=0.9 \times C/B (\times 10^{-6})$	E=A×D 損料(円/m)	
						パイロット 管推進	ヒューム 管推進
掘削カッタアダプタ (スクリュ排土式)	φ250mm	409,000	1,090	1.15	950	—	389
	φ300mm	1,134,000	1,090	1.15	950	—	1,077
	φ350mm	1,194,000	1,090	1.15	950	—	1,134
	φ400mm	1,290,000	1,090	1.15	950	—	1,226
	φ450mm	1,361,000	1,090	1.15	950	—	1,293
	φ500mm	1,490,000	1,090	1.15	950	—	1,416
	φ600mm	2,600,000	1,090	1.15	950	—	2,470
	φ700mm	2,985,000	1,090	1.15	950	—	2,836
ヘッドアダプタ	L=100mm	46,000	1,160	1.15	892	41	—
ヘッドアダプタ	L=200mm	60,000	1,160	1.15	892	54	—
ヘッドアダプタ	L=300mm	72,000	1,160	1.15	892	64	—
パイロット管	φ216mm, L=0.7m	74,000	1,040	1.15	995	37	37
スクリュコンベア	φ173mm, L=0.7m	37,000	650	1.15	1,592	—	59
油圧ホース	500kg/cm ² , 4m	76,300	400	1.00	2,250	86	86
油圧ホース	250kg/cm ² , 4m	63,900	400	1.00	2,250	72	72
電気ケーブル	16芯, L=8m	68,400	400	1.00	2,250	77	77
水ホース	φ9.5mm, L=4m	18,500	400	1.00	2,250	21	21
グラウトホース		15,000	400	1.00	2,250	—	34

【備考】スパンの距離によって使用本数が変わる器具損料の推進1m当り損料は、耐用距離から算出される器具1本の1m当たり損料単価×使用本数で表されます。

6. TP60S機械損料・器具損料

※基礎価格は参考価格です。

6-1. 推進用機械損料
岩盤推進機械損料

(通常地域用)

名称	諸元	A 基礎 価格 (千円)	B 耐用 年数 (年)	年間標準			F 維持 修理 費率 (%)	G 年間 管理 費率 (%)	運転1時間当り		供用1日当り		運転1時間当り 換算値		備考
				C	D	E			H	I	J	K	L	M	
				運 転 時 間 (Hr)	運 転 日 数 (日)	供 用 日 数 (日)			損 料 率 ×10 ⁻⁶	損 料 (円/Hr)	損 料 率 ×10 ⁻⁶	損 料 (円/日)	損 料 率 ×10 ⁻⁶	損 料 (円/Hr)	
推進 機 本 体	推進装置	推力784kN、 9.800Nm													
	油圧ユニット	24kW (エンジン式)													
	コントロール ユニット	レベリング用 画面表示													
	ベース 先導体	φ250 ~ φ400 用													
	治工具														
	ユニット間 ホース& ケーブル他														
計	塩ビ管半管用	33,270	6	540	80	120	60	10					648	21,559	1日は 損料(M) × 6.75Hr
	塩ビ管標準管用	35,270												22,855	
	ビニ管半管用	32,500	8	540	80	120	70	10					556	18,070	
	ビニ管標準管用	34,500												19,182	

$$M = A \times L \quad L = \left[\frac{0.9 + F}{B} + G \right] \div C$$

※基礎価格は参考価格です。

6-2. 器具損料

(通常地域用)

(1) 普通土、硬質土、滞水層、礫、玉石混り土の器具損料

名称	諸元	A 基礎価格 (千円)	B 耐用距離 (m)	C 補正率 (-)	D 損料率 $D=0.9 \times C / B (\times 10^{-6})$	E 損料 $E=A \times D$ (円/m)	備考	
先導体	φ300 塩ビ管	1,020	1,000	1.15	1,035	1,056	シールド & ケース	
	φ350 塩ビ管	2,350	1,000	1.15	1,035	2,432		
	φ400 塩ビ管	2,800	1,000	1.15	1,035	2,898		
	φ250 ヒュム管	2,050	1,000	1.15	1,035	2,122		
	φ300 ヒュム管	2,480	1,000	1.15	1,035	2,567		
2m管用標準 ケーシング & スクリュ	φ300~400 (塩ビ管)	504	1,400	1.15	739	372	普通土・硬質土に適用 (円/m・本)	
		504	1,000	1.15	1,035	522	滞水砂層に適用 (円/m・本)	
	φ250~300 (ヒュム管)	504	900	1.15	1,150	580	礫、玉石 [A] [B] に適用 (円/m・本)	
		504	700	1.15	1,479	745	礫、玉石 [C] [D] に適用 (円/m・本)	
1m管用標準 ケーシング & スクリュ	φ300~400 (塩ビ管)	252	1,400	1.15	739	186	普通土・硬質土に適用 (円/m・本)	
		252	1,000	1.15	1,035	261	滞水砂層に適用 (円/m・本)	
	φ250~300 (ヒュム管)	252	900	1.15	1,150	290	礫、玉石 [A] [B] に適用 (円/m・本)	
		252	700	1.15	1,479	373	礫、玉石 [C] [D] に適用 (円/m・本)	
ピンチ弁	φ300~400 (塩ビ管)	172	250	1.15	4,140	712	普通土・硬質土・滞水砂層 に適用	
		172	120	1.15	8,625	1,484	礫、玉石 [A] [B] に適用	
	φ250~300 (ヒュム管)	172	100	1.15	10,350	1,780	礫、玉石 [C] [D] に適用	
カッタヘッド (普通土、硬質土)	φ300 塩ビ管	800	350	1.15	2,957	2,366	普通土、硬質土 に適用	
	φ350 塩ビ管	1,000	350	1.15	2,957	2,957		
	φ400 塩ビ管	1,200	350	1.15	2,957	3,548		
	φ250 ヒュム管	1,000	350	1.15	2,957	2,957		
	φ300 ヒュム管	1,200	350	1.15	2,957	3,548		
カッタヘッド (滞水層)	φ300 塩ビ管	800	250	1.15	4,140	3,312	滞水砂層に適用	
	φ350 塩ビ管	1,000	250	1.15	4,140	4,140		
	φ400 塩ビ管	1,200	250	1.15	4,140	4,968		
	φ250 ヒュム管	1,000	250	1.15	4,140	4,140		
	φ300 ヒュム管	1,200	250	1.15	4,140	4,968		
カッタヘッド (ディスクカッタ型)	φ300 塩ビ管	1,700	160	1.15	6,469	10,997	礫、玉石 [A] に適用	
	φ350 塩ビ管	2,450	160	1.15	6,469	15,849		
	φ400 塩ビ管	3,200	160	1.15	6,469	20,701		
	φ250 ヒュム管	2,450	160	1.15	6,469	15,849		
	φ300 ヒュム管	3,200	160	1.15	6,469	20,701		
	φ300 塩ビ管	1,700	130	1.15	7,962	13,535	礫、玉石 [B] [C] に適用	
		φ350 塩ビ管	2,450	130	1.15	7,962		19,507
		φ400 塩ビ管	3,200	130	1.15	7,962		25,478
		φ250 ヒュム管	2,450	130	1.15	7,962		19,507
		φ300 ヒュム管	3,200	130	1.15	7,962		25,478
		φ250 ヒュム管	2,450	100	1.15	10,350		25,358
		φ300 ヒュム管	3,200	100	1.15	10,350		33,120
油圧ホース×2本 電気ケーブル×1本 エアホース×1本	4m	109	460	1.00	1,957	213	(円/m・組)	
滑材ホース×1本	4m	22	460	1.00	1,957	43	(円/m・本)	

【備考】 1. 2m管推進時は、2m管用のスクレーピングの損料を計上します。
2. 1m管推進時は、1m管用のスクレーピングの損料を計上します。

※基礎価格は参考価格です。

(通常地域用)

(2) 岩盤の器具損料

名 称	諸 元	A 基礎価格 (千円)	B 耐用距離 (m)	C 補正率 (-)	D 損料率 $D=0.9 \times C / B (\times 10^{-6})$	E 損料 $E=A \times D$ (円/m)	備 考
先 導 体	φ250ヒュム管	2,050	1,000	1.15	1,035	2,122	シールド&ケース
	φ300ヒュム管	2,480	1,000	1.15	1,035	2,567	
2m管用標準 ケーシング&スクリュ	φ250~300 (ヒュム管)	504	900	1.15	1,150	580	[円/m・本]
1m管用標準 ケーシング&スクリュ	φ250~300 (ヒュム管)	252	900	1.15	1,150	290	[円/m・本]
ピンチ弁	φ250~300 (ヒュム管)	172	120	1.15	8,625	1,484	
油圧ホース×2本 電気ケーブル×1本 エアホース×1本	4m	109	460	1.00	1,957	213	[円/m・組]
滑材ホース×1本	4m	22	460	1.00	1,957	43	[円/m・本]

【備考】 1. 2m管推進時は、2m管用のスクリーピングの損料を計上します。
2. 1m管推進時は、1m管用のスクリーピングの損料を計上します。

(3) カッタヘッド面板・カッタ部品の器具損料

名 称	諸 元	A 基礎価格 (千円)	B 耐用距離 (m)	C 補正率 (-)	D 損料率	E 損料 (円/m)	備 考
カッタヘッド面板	φ250	1,370	300	1.15	3,450	4,727	堆積岩、火成岩 変成岩
	φ300	1,760	300	1.15	3,450	6,072	
カッタ部品	φ250	1,350	※		耐用距離で全損		
	φ300	1,950	※		耐用距離で全損		

【備考】 1. 耐用距離は、岩質により変わります。詳しくは、最新版の積算資料をご参照下さい。

7. TP40SCL機械損料・器具損料

※基礎価格は参考価格です。

7-1. 推進用機械損料

(通常地域用)

名称	諸元	A 基礎 価格 (千円)	B 耐用 年数 (年)	年間標準			F 維持 修理 費率 (%)	G 年間 管理 費率 (%)	運転1時間当り		供用1日当り		運転1時間当り 換算値		備考	
				C 運転 時間 (hr)	D 運転 日数 (日)	E 供用 日数 (日)			H 損料率 ×10 ⁻⁶	I 損料 (円/hr)	J 損料率 ×10 ⁻⁶	K 損料 (円/日)	L 損料率 ×10 ⁻⁶	M 損料 (円/hr)		
推進 機 本 体	推進装置	推力 392kN, 4,900Nm														
	油圧 ユニット	24kW (エンジン式)														
	コントロール ユニット	レベリング用 画面表示														
	ベース 先導体	φ200 ~ φ300 用														
	治工具															
	ユニット 間ホース& ケーブル他															
計	塩ビ管半管用	24,080	6	540	80	120	60	10					648	15,604	1日は、 損料00 × 6.75Hr	
	塩ビ管標準管用	25,080												16,252		
	ビニ管半管用	24,080	8	540	80	120	70	10					556	13,388		
	ビニ管標準管用	25,080												13,944		

$$M = A \times L \quad L = \left[\frac{0.9 + F}{B} + G \right] \div C$$

※基礎価格は参考価格です。

7-2. 器具損料

(通常地域用)

名称	諸元	A 基礎価格 (千円)	B 耐用距離 (m)	C 補正率 (-)	D 損料率 $D=0.9 \times C$ $/B (\times 10^{-9})$	E 損料 $E=A \times D$ (円/m)	備考
先導体	φ200 塩ビ管	800	950	1.15	1.089	871	シールド & ケース
	φ250 塩ビ管	1,200	950	1.15	1.089	1,307	
	φ300 塩ビ管	1,500	950	1.15	1.089	1,634	
	φ200 ヒュム管	1,500	950	1.15	1.089	1,634	
2m管用標準 ケーシング & スクリュ	φ200, 250, 300 (塩ビ管)	320	1,320	1.15	784	251	普通土に適用 〔円/m・本〕
		320	990	1.15	1,045	334	硬質土、滞水砂層 に適用 〔円/m・本〕
	φ200 (ヒュム管)	320	880	1.15	1,176	376	礫、玉石 [A] に適用 〔円/m・本〕
		320	660	1.15	1,568	502	礫、玉石 [B] [C] に適用 〔円/m・本〕
1m管用標準 ケーシング & スクリュ	φ200, 250, 300 (塩ビ管)	160	1,320	1.15	784	125	普通土に適用 〔円/m・本〕
		160	990	1.15	1,045	167	硬質土、滞水砂層 に適用 〔円/m・本〕
	φ200 (ヒュム管)	160	880	1.15	1,176	188	礫、玉石 [A] に適用 〔円/m・本〕
		160	660	1.15	1,568	251	礫、玉石 [B] [C] に適用 〔円/m・本〕
ピンチ弁	φ200, 250, 300 (塩ビ管)	150	250	1.15	4,140	621	普通土・硬質土・ 滞水砂層に適用
	φ200 (ヒュム管)	150	100	1.15	10,350	1,553	礫、玉石 [A] に適用
		150	80	1.15	12,938	1,941	礫、玉石 [B] [C] に適用
カッタヘッド (普通土、硬質土)	φ200 塩ビ管	600	350	1.15	2,957	1,774	普通土、硬質土 に適用
	φ250 塩ビ管	720	350	1.15	2,957	2,129	
	φ300 塩ビ管	800	350	1.15	2,957	2,366	
	φ200 ヒュム管	800	350	1.15	2,957	2,366	
カッタヘッド (滞水層)	φ200 塩ビ管	600	250	1.15	4,140	2,484	滞水砂層に適用
	φ250 塩ビ管	720	250	1.15	4,140	2,981	
	φ300 塩ビ管	800	250	1.15	4,140	3,312	
	φ200 ヒュム管	800	250	1.15	4,140	3,312	
カッタヘッド (ディスクカッタ型)	φ200 塩ビ管	1,000	140	1.15	7,393	7,393	礫、玉石 [A] に適用
	φ250 塩ビ管	1,200	140	1.15	7,393	8,872	
	φ300 塩ビ管	1,600	140	1.15	7,393	11,829	
	φ200 ヒュム管	1,600	140	1.15	7,393	11,829	
カッタヘッド (ディスクカッタ型)	φ200 塩ビ管	1,000	120	1.15	8,625	8,625	礫、玉石 [B] [C] に適用
	φ250 塩ビ管	1,200	120	1.15	8,625	10,350	
	φ300 塩ビ管	1,600	120	1.15	8,625	13,800	
	φ200 ヒュム管	1,600	120	1.15	8,625	13,800	
油圧ホース×1本 電気ケーブル×1本 エアホース×1本	4m	78	460	1.00	1,957	152	〔円/m・組〕
滑材ホース×1本	4m	22	460	1.00	1,957	43	〔円/m・本〕

- 【備考】 1. 2m管推進時は、2m管用のケーシング&スクリュの損料を計上します。
2. 1m管推進時は、1m管用のケーシング&スクリュの損料を計上します。

8. TP50S機械損料・器具損料

※基礎価格は参考価格です。

8-1. 推進用機械損料

〔通常地域用〕

名称	諸元	A 基礎価格 (千円)	B 耐用 年数 (年)	年間標準			F 維持 修理 費率 (%)	G 年間 管理 費率 (%)	運転1時間当り		供用1日当り		運転1時間当り 換算値		備考
				C	D	E			H	I	J	K	L	M	
				運 転 時 間 (hr)	運 転 日 数 (日)	供 用 日 数 (日)			損 料 率 ×10 ⁻⁶	損 料 (円/hr)	損 料 率 ×10 ⁻⁶	損 料 (円/日)	損 料 率 ×10 ⁻⁶	損 料 (円/hr)	
推 進 機 本 体	推進装置														
	油圧ユニット														
	コントロール ユニット	レザ 測量用 液晶画面													
	ベース 先導体														
	治工 具														
	ユニット間 ホース& ケーブル他														
計	塩ビ φ200~ 250 半管用	25,963	6	540	80	120	60	10					648	16,824	1日は、 損料00 × 6.75hr
	塩ビ φ300~ 400 半管用	27,153												17,595	
	塩ビ φ200~ 250 標準管用	27,063												17,537	
	塩ビ φ300~ 400 標準管用	28,253												18,308	
	ビニル管半管用	27,153	8	540	80	120	70	10					15,097		
	ビニル管 標準管用	28,253											15,709		

$$M = A \times L \quad L = \left(\frac{0.9 + F}{B} + G \right) \div C$$

※基礎価格は参考価格です。

8-2. 器具損料

〔通常地域用〕

名 称	諸 元	A 基礎価格 (千円)	B 耐用距離 (m)	C 補正率 (-)	D 損 料 率 $D=0.9 \times \frac{C}{B} (\times 10^{-6})$	E 損 料 $E=A \times D$ (円/m)	備 考
先 導 体	φ200 塩ビ管	870	950	1.15	1,089	947	シールド & ケース
	φ250 塩ビ管	1,070	950	1.15	1,089	1,165	
	φ300 塩ビ管	985	950	1.15	1,089	1,073	
	φ350 塩ビ管	2,595	950	1.15	1,089	2,826	
	φ400 塩ビ管	2,920	950	1.15	1,089	3,180	
	φ200 ヒューム管	985	950	1.15	1,089	1,073	
	φ250 ヒューム管	2,595	950	1.15	1,089	2,826	
	φ300 ヒューム管	2,920	950	1.15	1,089	3,180	
ケーシング & スクリュー	2m 標準管	216	880	1.15	1,176	254	塩ビ管に適用 (円/m・本)
		208	880	1.15	1,176	245	ヒューム管に適用 (円/m・本)
	1m 標準管	166	880	1.15	1,176	195	塩ビ管に適用 (円/m・本)
		158	880	1.15	1,176	186	ヒューム管に適用 (円/m・本)
ピンチ弁		150	250	1.15	4,140	621	普通土・硬質 土・滞水砂層 に適用
カッタヘッド (砂用)	φ200 塩ビ管	380	950	1.15	1,089	414	普通土・ 滞水砂層 に適用
	φ250 塩ビ管	450	950	1.15	1,089	490	
	φ300 塩ビ管	570	950	1.15	1,089	621	
	φ350 塩ビ管	680	950	1.15	1,089	741	
	φ400 塩ビ管	680	950	1.15	1,089	741	
	φ200 ヒューム管	570	950	1.15	1,089	621	
	φ250 ヒューム管	680	950	1.15	1,089	741	
	φ300 ヒューム管	680	950	1.15	1,089	741	
カッタヘッド (土丹用)	φ200 塩ビ管	528	880	1.15	1,176	621	硬質土に 適用
	φ250 塩ビ管	600	880	1.15	1,176	706	
	φ300 塩ビ管	630	880	1.15	1,176	741	
	φ350 塩ビ管	690	880	1.15	1,176	811	
	φ400 塩ビ管	690	880	1.15	1,176	811	
	φ200 ヒューム管	630	880	1.15	1,176	741	
	φ250 ヒューム管	690	880	1.15	1,176	811	
	φ300 ヒューム管	690	880	1.15	1,176	811	
油圧ホース×1本 電気ケーブル×1本 エアホース×1本	4m	78	460	1.00	1,957	152	(円/m・組)
滑材ホース×1本	4m	22	460	1.00	1,957	43	(円/m・本)

9. 止水器價格表

※価格は参考価格です。

9-1. TP125S坑口止水器価格表（発進・到達）

鋼矢板・ライナープレートの場合	
呼び径	価 格 (円)
φ800	265,000
φ900	280,000
φ1,000	318,000

9-2. TP95S・TP75SCL・TP90S坑口止水器価格表（発進・到達）

鋼矢板・ライナープレートの場合	
呼び径	価 格 (円)
φ250	66,000
φ300	73,000
φ350	80,000
φ400	89,000
φ450	96,000
φ500	102,000
φ600	135,000
φ700	158,000

※止水器価格は、箱型も円弧型も同じとします。

9-3. TP80坑口止水器価格表（発進・到達）

呼び径	鋼矢板の場合	ライナープレートの場合
	価 格 (円)	
φ250	77,000	71,000
φ300	86,000	80,000
φ350	95,000	89,000
φ400	106,000	99,000
φ450	114,000	110,000
φ500	123,000	119,000
φ600	179,000	169,000
φ700	207,000	197,000

9-4. TP60S・TP40SCL・TP50S坑口止水器価格表（発進・到達）

鋼矢板・ライナープレート・小型立坑の場合		
呼び径	価 格 (円)	
	塩ビ管用	ヒューム管用
φ200	41,000	51,000
φ250	46,000	56,000
φ300	51,000	62,000
φ350	56,000	—
φ400	62,000	—

※止水器価格は、箱型も円弧型も同じとします。

**10. 掘削添加材、滑材、濁水処理装置、
グラウトポンプ・ミキサ他価格**

10-1. 推進用掘削添加材・高性能滑材

品名	規格・仕様	参考使用量	単位	標準価格 (円)
スムーサ KM-5	泥土圧工法用掘削添加材	0.5~2.5kg /200L	kg	2,850
スムーサ KM-E	泥土圧工法用掘削添加材	0.5~2.5kg /200L	kg	2,000
グラベルコート	掘削添加材(滞水・無水砂礫用)	1.0~3.0kg /200L	kg	3,000
海塩耐	耐塩性掘削添加材	5.0kg /200L	kg	2,000
ノンスティック KD-3	粘着土付着防止材	0.2~0.6kg /200L	kg	1,600
トケール KH-1	粘着土崩壊材	0.2~0.6kg /200L	kg	1,750
パイプコート	推進工法用高性能滑材	2.5kg /200L	L	30.0
パイプコート II	推進工法用高性能滑材	1.0kg /200L	L	15.0
グラベルパイプコート	推進工法用高性能滑材(砂礫質土用)	1.0kg /200L	L	17.5
コボルパイプコート	推進工法用高性能滑材(巨礫質土用)	2.5kg /200L	L	27.5
耐塩パイプコート	推進工法用高性能滑材(耐塩用)	2.5kg /200L	L	34.4
クレイパイプコート	推進工法用高性能滑材(粘土・シルト用)	0.3kg /200L	L	6.0
ストッパW	滑材・添加材の逸散防止用助材	1.0~4.0kg /200L	kg	500

【注意1】使用量は参考値で、土質条件等により変わります。

【注意2】滑材の標準価格は、練り上り1L当りの価格です。

10-2. 凝集材・土壌改良材

品名	規格・仕様	濁水SS成分濃度	単位	標準価格 (円)
		(mg/L)		
スパーグレードパウダー-No.2 E型	KT-2用特殊凝集材	50~20,000	kg	840
スパーグレードパウダー-No.2 F型	KT-2用特殊凝集材	50~2,000	kg	910
エコマックス TW-20W	KT-2用特殊凝集材	50~25,000	L	980
エコマックス TW-20WA	KT-2用特殊凝集材	50~25,000	L	980
エコマックス TW-20C	KT-2用特殊凝集材	50~25,000	kg	980
ハイパーフロック N型	KT-2用特殊凝集材	100~200,000	kg	2,400
シンデレライトS リトナ	KT-2用特殊凝集材	300~20,000	kg	1,200
ハーデン	土壌改良材(中性)	8袋(500kg/袋) (4トン車使用)	kg	20
ハード P	汚泥固化材(アルカリ性)	20kg/袋	kg	51

【注】運送費は含まれておりません。

10-3. 濁水処理装置

(円)

品名	規格・仕様	単位	標準価格
サークリーン KT-5	濁水処理能力 3.0~6.0m ³ /H	台	11,000,000
サークリーン KT-12	濁水処理能力 6.0~12.0m ³ /H	台	5,000,000
サークリーン KT2A	濁水処理能力 2.5~6.0m ³ /H (適用濁水濃度:500~20,000ppm)	台	3,000,000
サークリーン KT2A0		台	3,500,000
サークリーン KT2B0		台	3,500,000
サークリーン KT2AS		台	4,800,000
サークリーン KT2BS		台	4,800,000
加圧脱水機 TDP-01		脱水能力 0.1m ³ /H	台

品目	仕様	数量	A 基礎 価格 (円)	B 耐用 年数 (年)	E 年間 標準 供用 日数 (日)	F 維持 修理 費率	G 年間 管理 費率 (-/年)	K 供用 1日当 損料 (円/日)	備考
濁水処理装置	KT2A0	1	3,500,000	7	170	0.6	0.05	5,441	汚泥引抜き ポンプ装着
吸入用ホース	2"×20m	1	85,000	1	170	0	0.05	475	
清水用ホース	4"×15m	1	115,000	1	170	0	0.05	643	

沈殿槽	3m ³	1	300,000	7	130	0.3	0.05	511	
-----	-----------------	---	---------	---	-----	-----	------	-----	--

10-4. グラウトポンプ・ミキサ 他

(円)

品名	規格・仕様	単位	標準価格
マルチエバ TKP1-50M2W	モノポンプ×2 吐出量 300/min、200/min (攪拌タンク容量 2500×2槽)	台	4,150,000
マルチエバ TKP1-45M4	モノポンプ×1 吐出量 450/min (攪拌タンク容量 2500×2槽)	台	4,150,000
クリーンダンパ	最大風量 28m ³ /min、4tシャーシ 回収タンク総容積 3,000L	台	16,560,000

コマツ

〒107-8414 東京都港区赤坂 2-3-6

TEL 03-5561-2713

FAX 03-5561-4756